

# まちの元気の 仕掛け人

全3回

様々な視点でまちづくりに取り組んでいる講師からまちづくりの事例を学び、  
これからの活動に活かしましょう。

## 1 地方の魅力を編集し、発信すると何が起こる？



指出 一正氏 月刊「ソトコト」編集長

人口増加や経済効果重視の観光化ではなく、若い世代が中心となり、全国から人が集まるまちがある。未来への手ごたえを感じ、仲間を巻き込みながら、地元の底力を引き出す秘訣はなんなのか。注目すべきキーワードは「関係人口」。この「観光以上、移住未満」の第三の人口がまちにもたらす幸せな変化を各地の事例とともに紹介する。

日時 11月2日(金) 14:00~16:00

## 2 100歳になっても私らしく地域で輝く



桑原 静氏 BABA|ab / シゴトラポ合同会社代表

人生100年時代、人生をどう過ごすか悩む人が増えています。40代~80代の女性が活躍する、ものづくりの職場「BABA|abさいたま工房」を運営する中で得た、シニアが活躍する仕組みづくり、そして、人生を楽しむヒントをお伝えします。

日時 11月30日(金) 14:00~16:00

## 3 人と人、人と地域をつなぐ



山田 崇氏

「実際に住んでみないと商店街の現状・課題はわからない。」この思いから、市役所職員として、空き家を借りて住み、空き家を活用したまちおこしに取り組むプロジェクト「nanoda」を行っている。この取り組みから見えてきた地域課題、シャッター街であった商店街に人が集まる、その魅力についてお伝えします。

日時 12月14日(金) 14:00~16:00

塩尻市役所企画政策部 地方創生推進課シティプロモーション係長  
空き家プロジェクト nanoda 代表

場所：ハートフルスクエア G 2階 大研修室

申込方法：往復はがきにて申込  
(詳細は裏面参照)

受講料：800円(全3回)

定員：50名(応募者多数の場合は、全講座受講の方を優先して抽選)

申込締切：10月26日(金) 必着

## 申込方法

往復はがき（1人1枚）に ①講座名（まちの元気の仕掛け人） ②〒・住所 ③氏名 ④年齢  
⑤電話番号を記入し、10月26日（金）【必着】までに下記へお申込ください。  
直接申込の場合は、返信用のはがきをお持ちください。

～講座1回の申込について～

全3回講座ですが、1回のみ受講もできます。

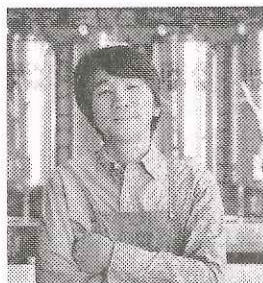
その場合は、申込はがきに希望日時と上記事項を明記してください。

受講料は1回300円となります。

応募者多数の場合は、全講座受講の方を優先して抽選します。

\*ご記入していただいた個人情報は、お申込み講座の運営のために利用し、適正な管理に努めます。

## プロフィール



指出 一正 氏

月刊『ソトコト』編集長。

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、  
『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、  
高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、静岡県『「地域のお店」デザイン表彰」審査委  
員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山 むらコ  
トアカデミー」メイン講師、長野県長野市WEBメディア『ナガラボ』編集長、福井県大  
野市「越前おおのみずコトアカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに  
多く携わる。まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。  
著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。



桑原 静 氏

BABAlab/シゴトラボ合同会社代表

さいたま市生まれ。NPO法人コミュニティビジネスサポートセンターの勤務を経て、  
2011年「シゴトラボ合同会社」を設立。

100歳までいきいきと働けるものづくりの職場「BABAlabさいたま工房」を運営するほか、  
シニアが活躍できる場づくりやシニア向けのサービスや商品開発を行う。  
広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会幹事。



山田 崇 氏

塩尻市役所企画政策部 地方創生推進課シティプロモーション係長  
空き家プロジェクト nanoda代表

1975年塩尻市生まれ。千葉大学工学部応用化学科卒業

「地域の課題を想像でとらえるのではなく、実際に現場に身を置いてみないと商店街の  
現状・課題はわからない」と空き家を活用したプロジェクト「nanoda(なのだ)」を  
2012年4月よりスタート。2014年「地域に飛び出す公務員アワード2013」  
大賞を受賞。TEDx Sakuでのトーク「元ナンバ師の市職員が挑戦する、すごく真面目で  
ナンバな『地域活性化』の取組み」が話題になる。

2016年1月からは「MICHIKARA～地方創生協働リーダーシッププログラム」を、首都  
圏のプロ人材との協働による官民連携プロジェクトをスタート。

グッドデザイン賞2016受賞。

2016年5月から内閣府 地域活性化伝道師。2017年7月からCareer Forに参画。

## 申込先・問合せ先

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG内

TEL: 058-268-1050 FAX: 058-268-1057